

GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

～地球をよく知り、地球と共生する～

2014

6

Vol. 3 No.6



口絵

筑波花こう岩と人の営み	長 秋雄	161~163
地質標本館 春の特別展ポスター	地質標本館	164

第 49 回 CCOP 年次総会開催報告 (その 1) 全体概要	内田利弘・安藤亮輔・宮野素美子	165~170
第 49 回 CCOP 年次総会開催報告 (その 2) 技術セッション	内田利弘	171~175
第 49 回 CCOP 年次総会開催報告 (その 3) 地質巡検	田村 亨・安藤亮輔	176~177
第 49 回 CCOP 年次総会開催報告 (その 4) 専門家会議「Web-GIS と最近の地球科学データベース」	大久保泰邦・内田洋平	178~182
筑波花こう岩と旧筑波町の歴史 — 筑波花こう岩と人の営み —	長 秋雄	183~189
誕生石の鉱物科学 — 6 月 真珠 (2) —	奥山康子	190~191
平成 26 年度 科学技術分野 文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞を受賞 — 研究成果誌編集業務における電子出版業務の考案 —	地質調査情報センター	192

表紙説明

2012 年 8 月 14 日に機内から撮影された九十九里浜北東部の浜堤平野

千葉県匝瑳市上空から九十九里浜北東部を臨む。九十九里浜は、房総半島東岸の屏風ヶ浦と太東崎の間の太平洋に面した全長約 60 km の我が国最大の海浜であり、1 里ごとに矢を立てたところ 99 本に達したという伝承から、九十九里浜と呼ばれるようになったという言い伝えがある。浜堤とは昔の海浜跡であり、九十九里浜の浜堤平野には 10 列以上の浜堤列があるとされる。写真に見られるように、浜堤の部分は砂質で水捌けがよく住居地として、浜堤間低地は泥質で水田として利用されてきた。(写真・文：七山 太¹⁾ 1) 産総研 地質情報研究部門)

Cover Page

A typical strand plain in the northeastern Kujukurihama coastal lowland taken from an airplane on August 14, 2012. (Photograph and caption by Futoshi Nanayama).